



サステナビリティセンター
Center for Sustainable Society

「いのちめぐるまち」を実現する！

一般社団法人サステナビリティセンター

代表理事 太 齋 彰 浩

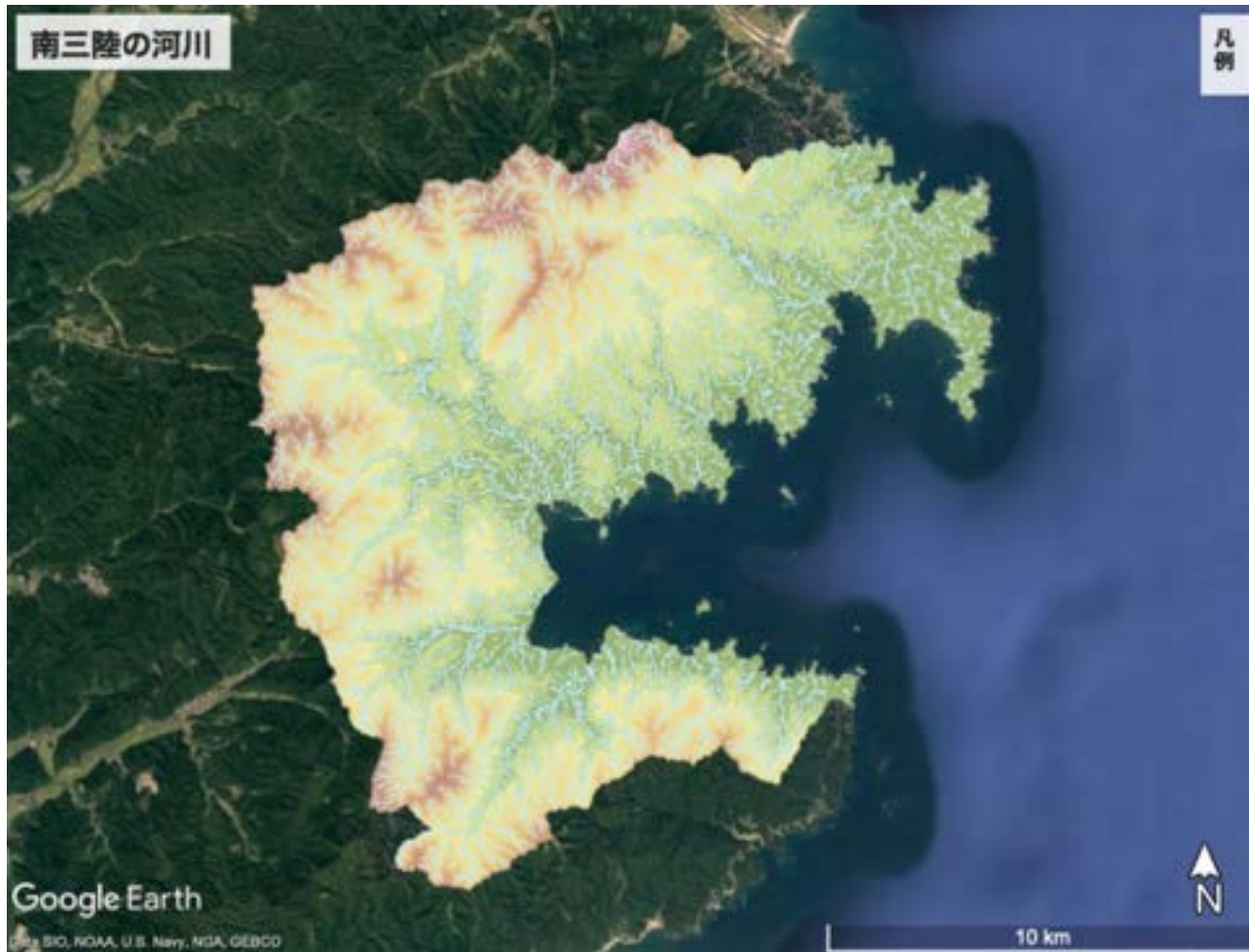
自己紹介

太齋 彰浩（ダザイ アキヒロ）
サステナビリティセンター 代表理事
南三陸町在住

経歴：研究者→移住→役場職員→起業
（震災前・震災後）

仕事：海洋生物・環境調査（研究）
人事育成研修講師
合意形成ファシリテーター
トランスレーター（行政・企業・研究者）
プロダイバー
いのちめぐるまちづくり





宮城県南三陸町

分水嶺に囲まれた町

森里川海が凝縮した
「小さな世界モデル」

将来像：

「**森里海ひと
いのちめぐるまち**」

地域におけるシナジー事例

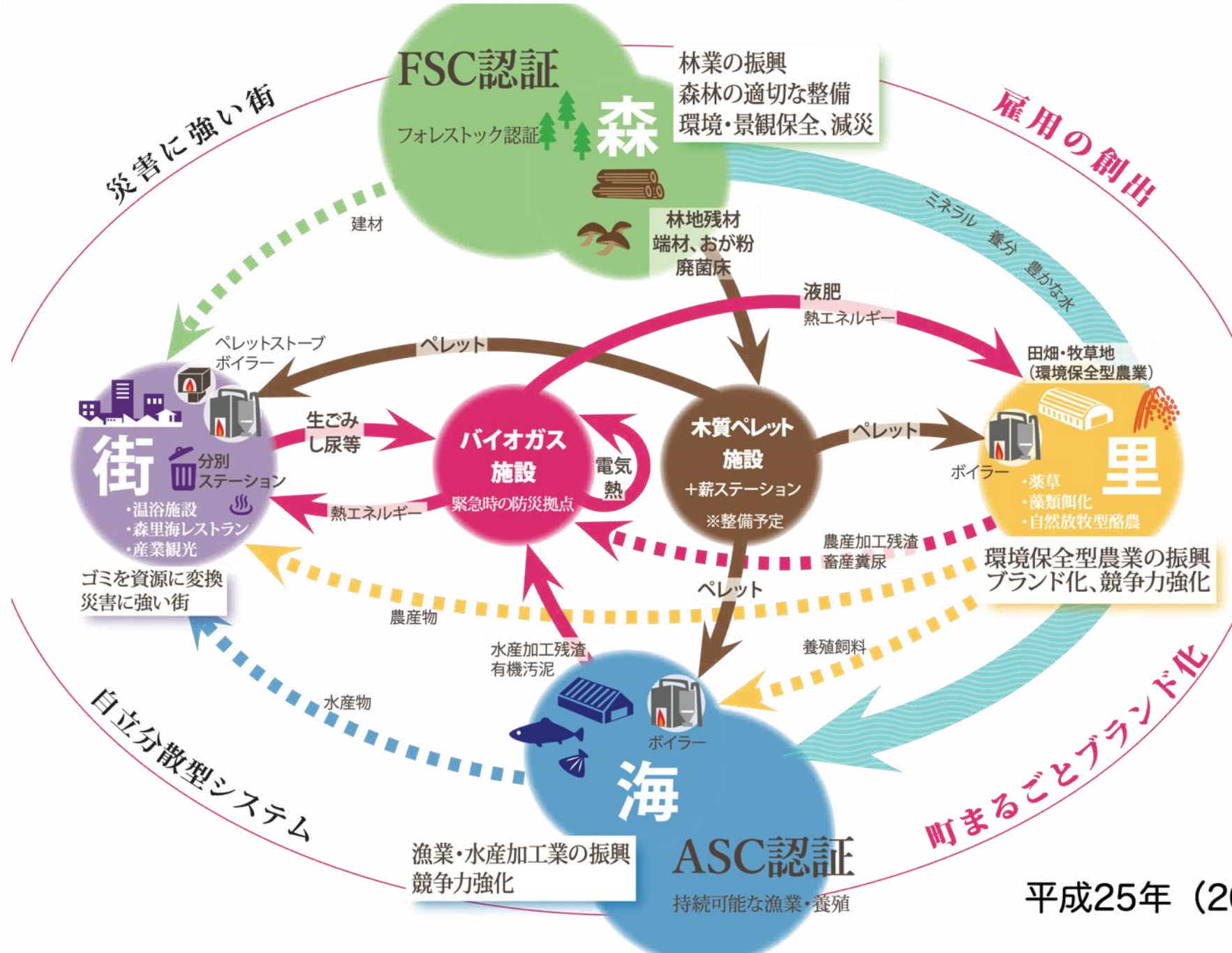
●生ゴミ循環の仕組み

- ・住民～行政～企業
- ・暮らし～農業
- ・域内循環～資源・エネルギー

●カキ養殖の1／3革命

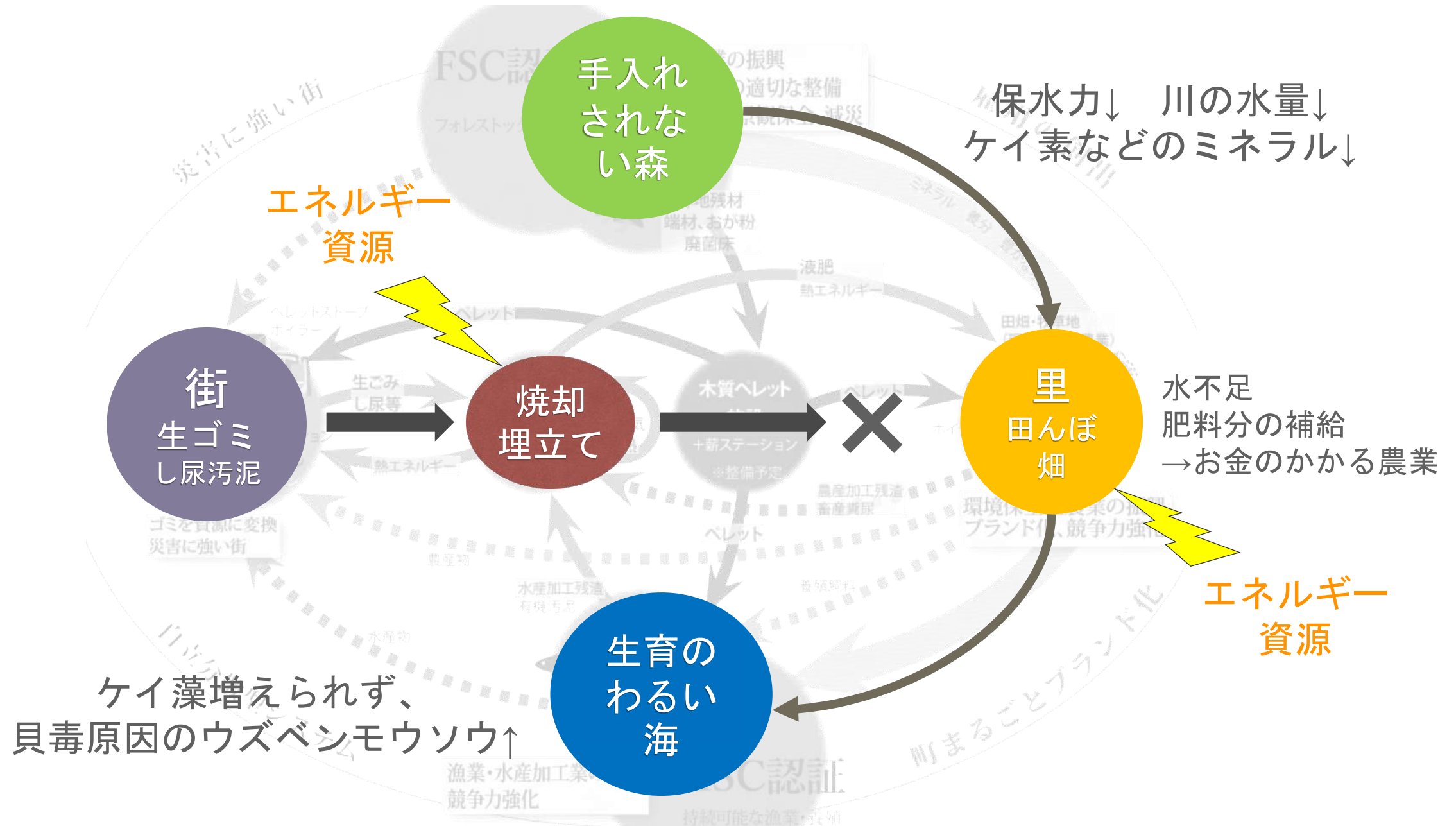
- ・養殖業の効率化～環境負荷低減
- ・作業の安全性向上～自然災害の被害軽減
- ・労働時間削減～収益向上～後継者（地域の存続）

南三陸町バイオマス産業都市構想

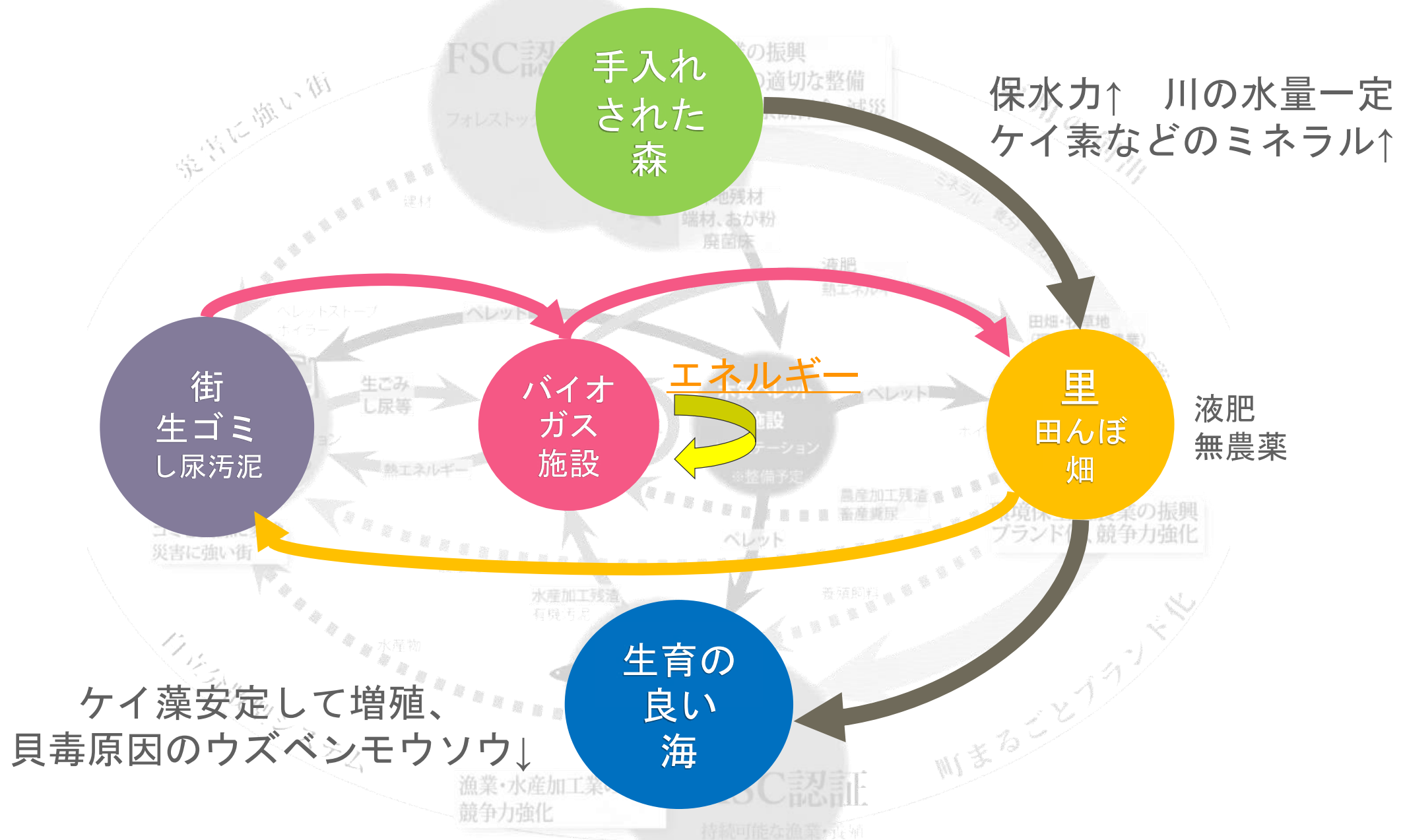


平成25年（2013年）12月策定

以前の南三陸（これまでの日本）



南三陸の挑戦（これからの日本のモデルをつくる！）













地域におけるシナジー事例

●生ゴミ循環の仕組み

 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	生ゴミ循環システムの垂直立ち上げによる地域内循環の確立
 12 つくる責任 つかう責任	生ゴミ資源化・可燃ゴミ減容化
 13 気候変動に具体的な対策を	可燃ゴミの削減、肥料の域内生産・流通によるCO ₂ 削減
 15 陸の豊かさも守ろう	遊休農地化抑制による水田環境保全





震災前の志津川湾



南三陸
MAP

気仙沼市

うたつ歌津

歌津北IC

ハマーレ歌津

歌津IC

国道45号

しづがわ志津川

志津川IC

南三陸海岸IC

さんさん商店街

いりや入谷

三陸自動車道

国道398号

登米市

南三陸町

志津川湾

とぐら戸倉

国道45号

BRT

神割崎

国道398号

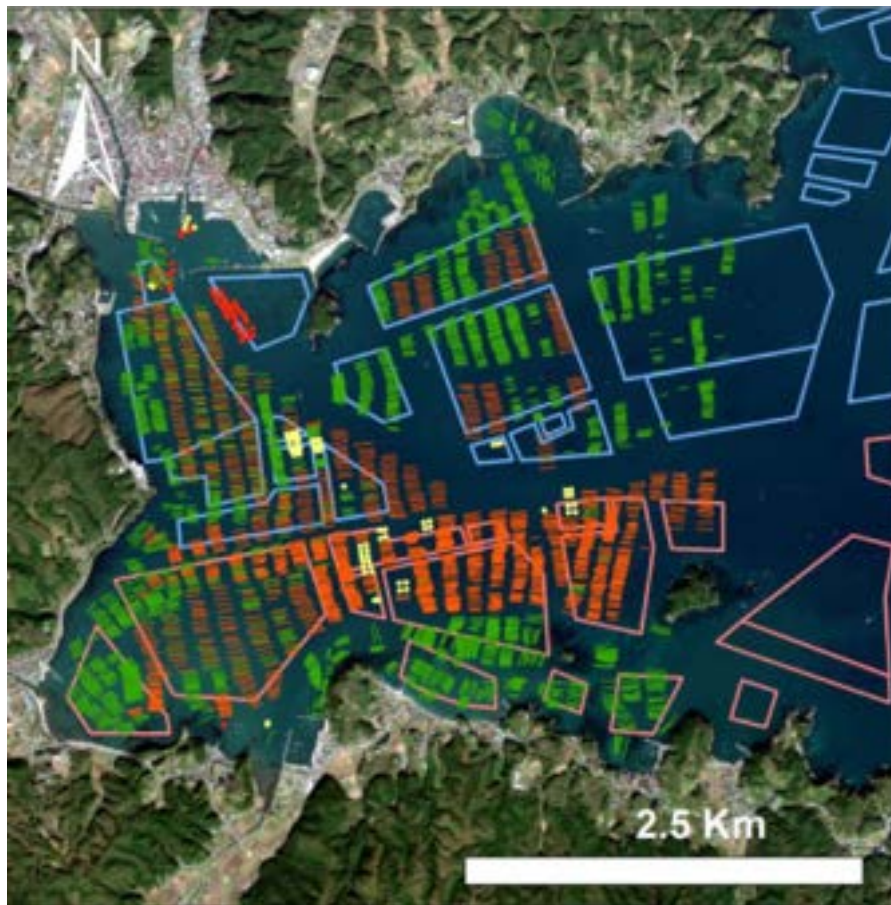
石巻市

翁倉山

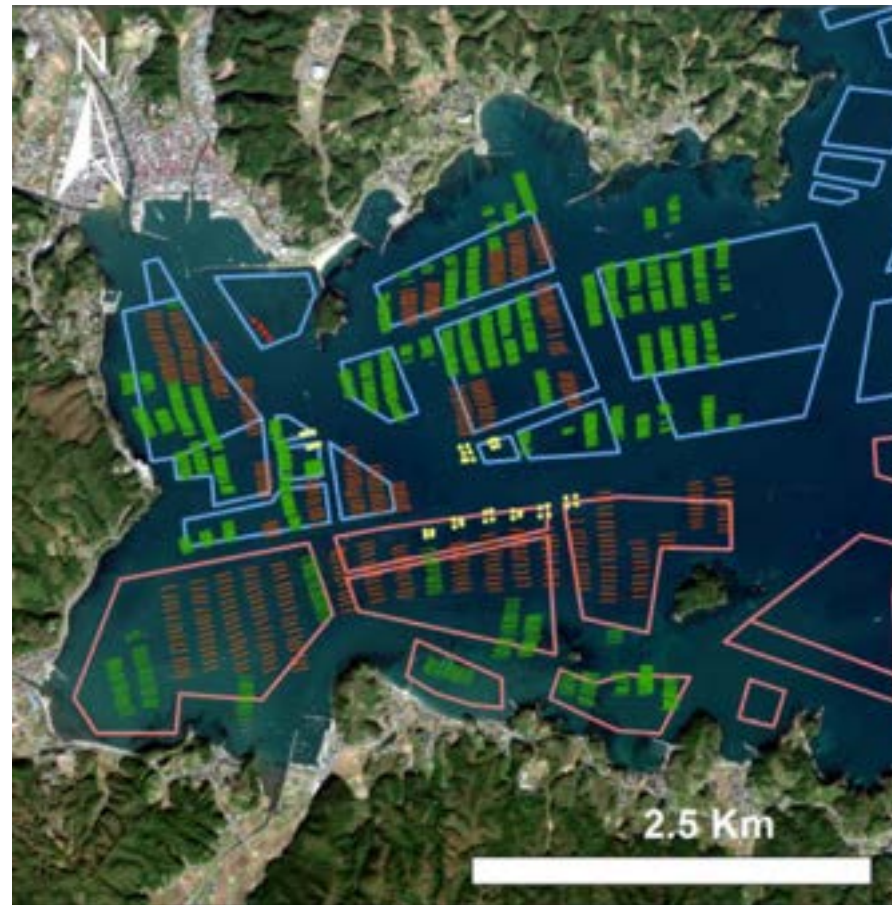
1 / 3 の革命



衛星画像解析による湾奥・湾央部養殖筏分布位置の特定



2009年2月3日



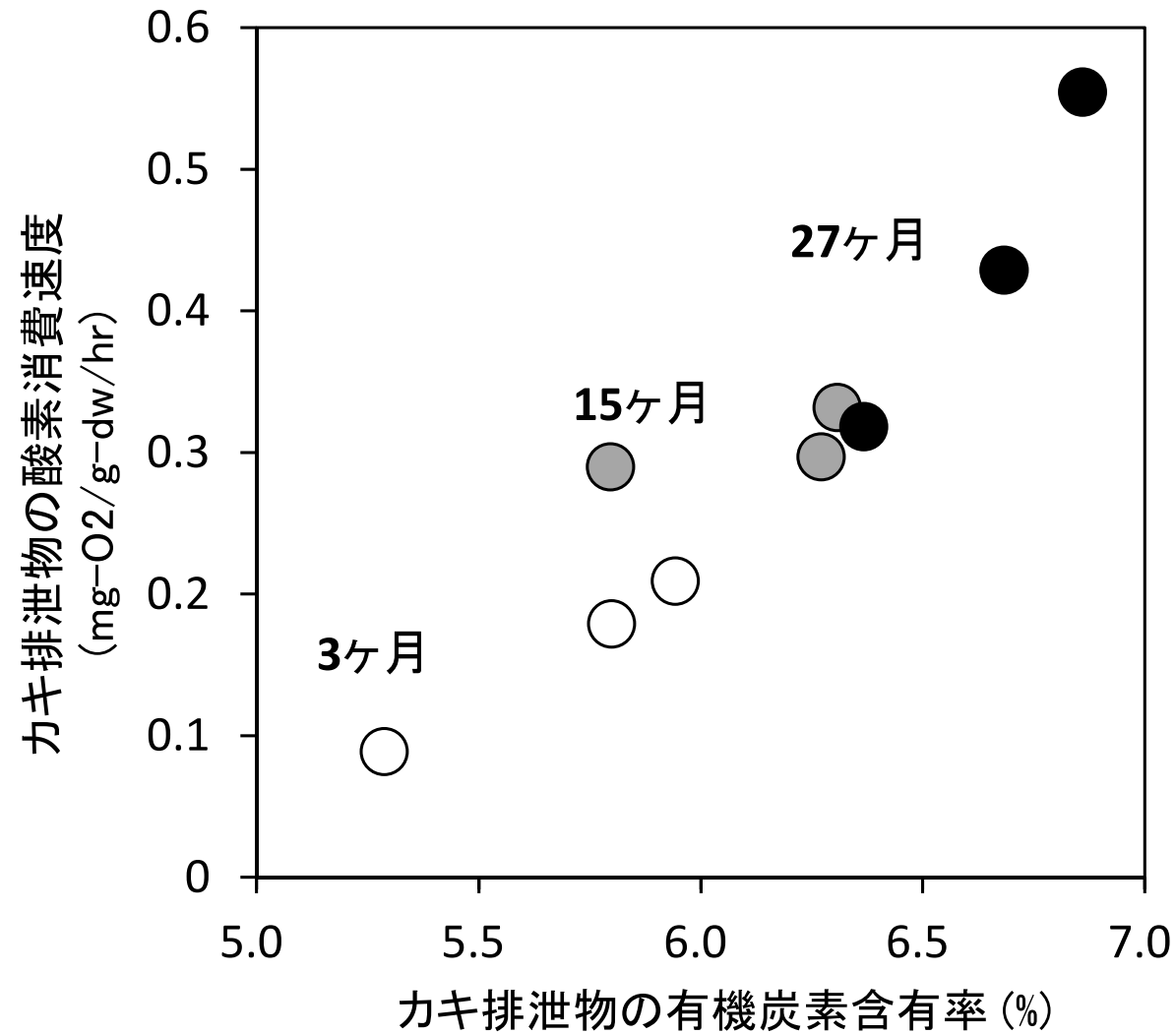
2014年1月15日

衛星画像解析で検出した海面養殖施設配置図
多角形は志津川(青)と戸倉(赤)の区画漁業権
ワカメ延縄式(緑)、カキ延縄式(橙)、カキ筏式(赤)、サケ生簀(黄)

1 / 3 の革命

戸倉地区のカキ 養殖業

	H22	H29	増減
1経営体当たり 生産量 (kg)	1,790	3,545	2倍 ↑
1経営体当たり 生産金額 (千円)	3,380	5,009	1.5倍 ↑
経費 (千円)	2,300	1,330	4割 ↓
労働時間 (時間／日)	10	6	4割 ↓



図(3)2-26 月齢の異なるカキ排泄の有機炭素含有率と酸素消費速度の関係 (2014年11月メソコズム実験結果)

○国内初のASC認証取得

法令遵守 → 適正密度の維持

労働環境改善 → 定休日（働き方改革）

ブランドイメージ → 他の水産物も引き合いに

1 / 3 革命 + ASC認証

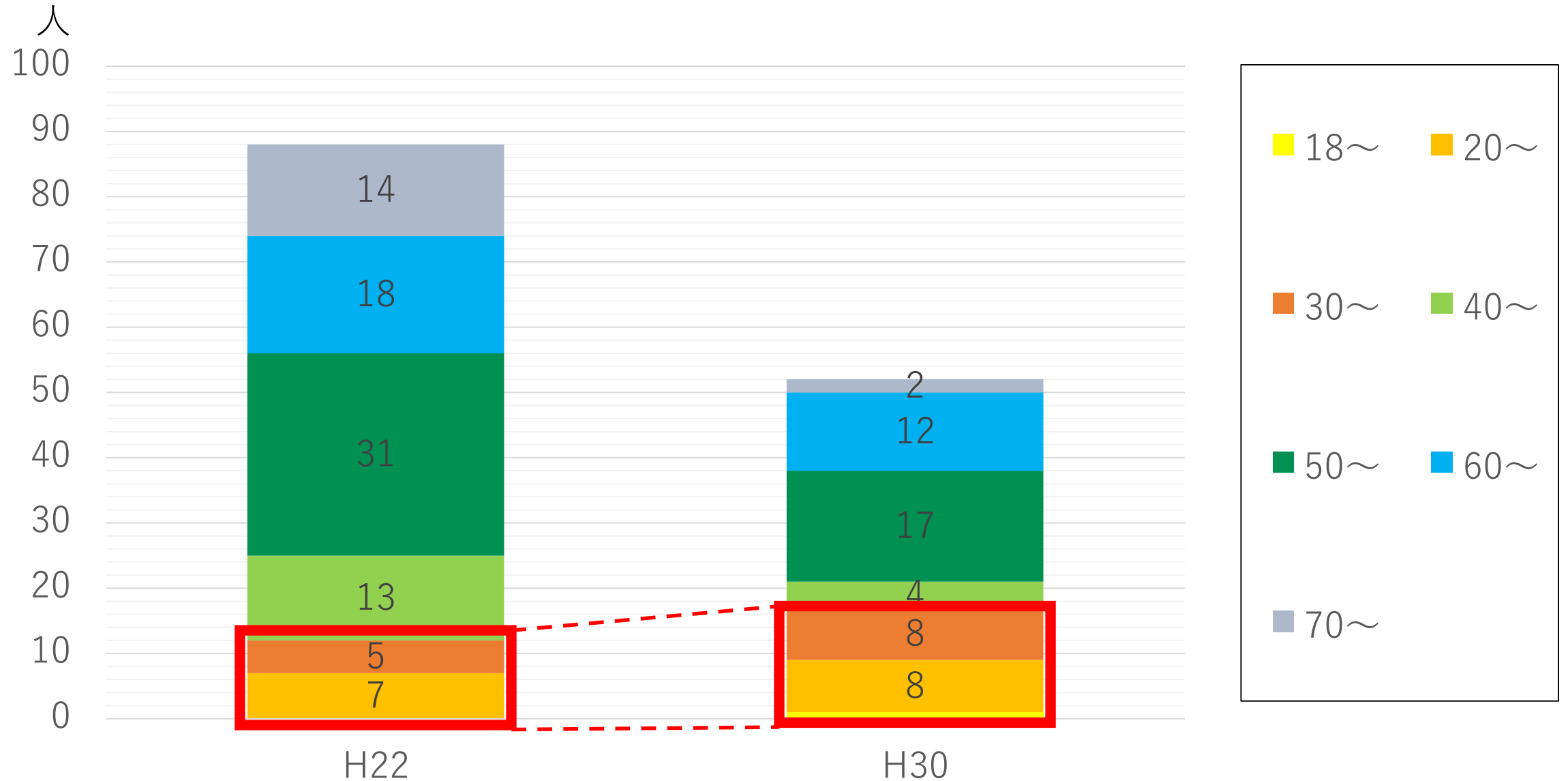
- 子ども達に誇れる漁業
- 20代の後継者が増加！！

< 令和元年度天皇杯受賞 >



戸倉カキ部会の就業者年齢構成

後藤清広氏資料より

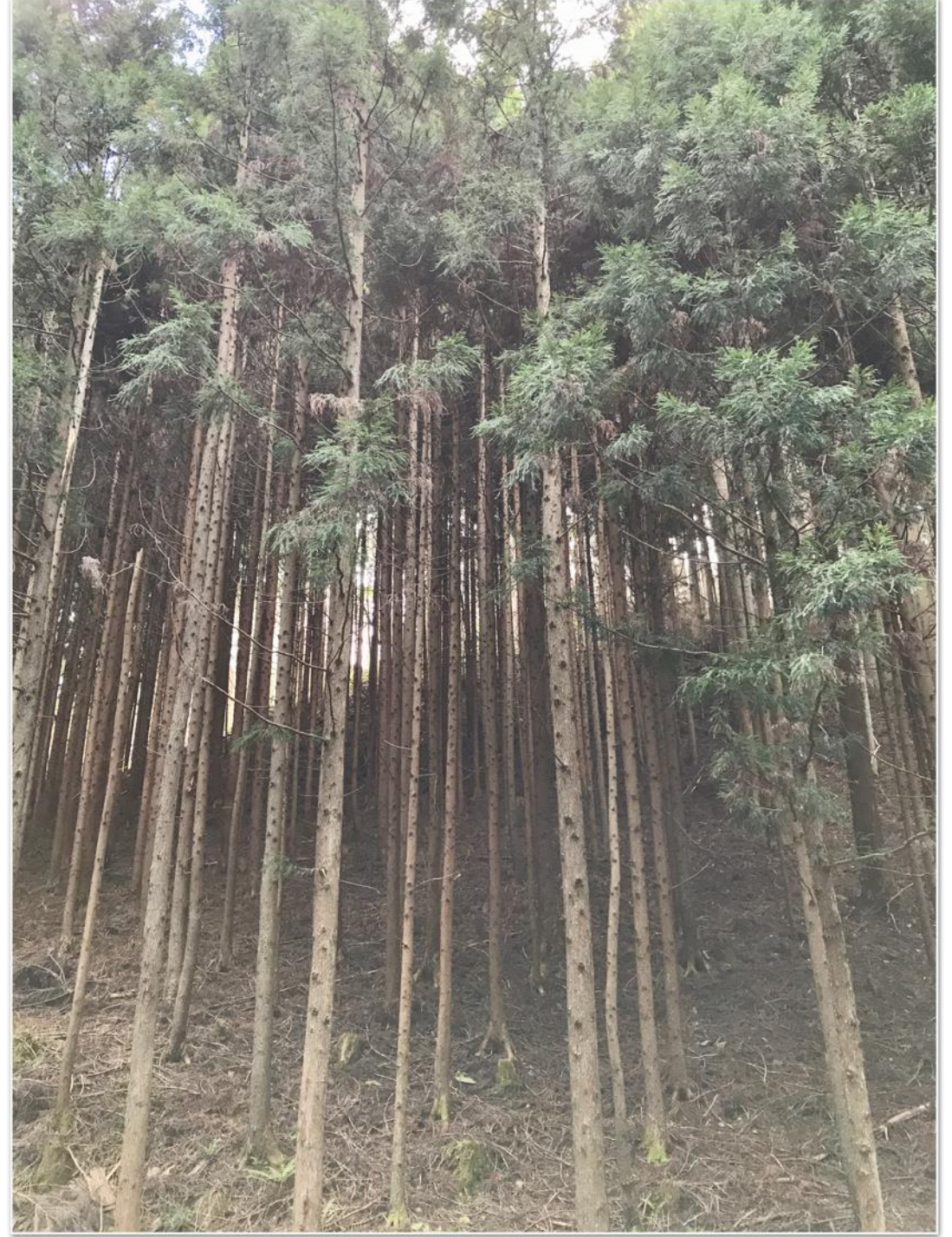
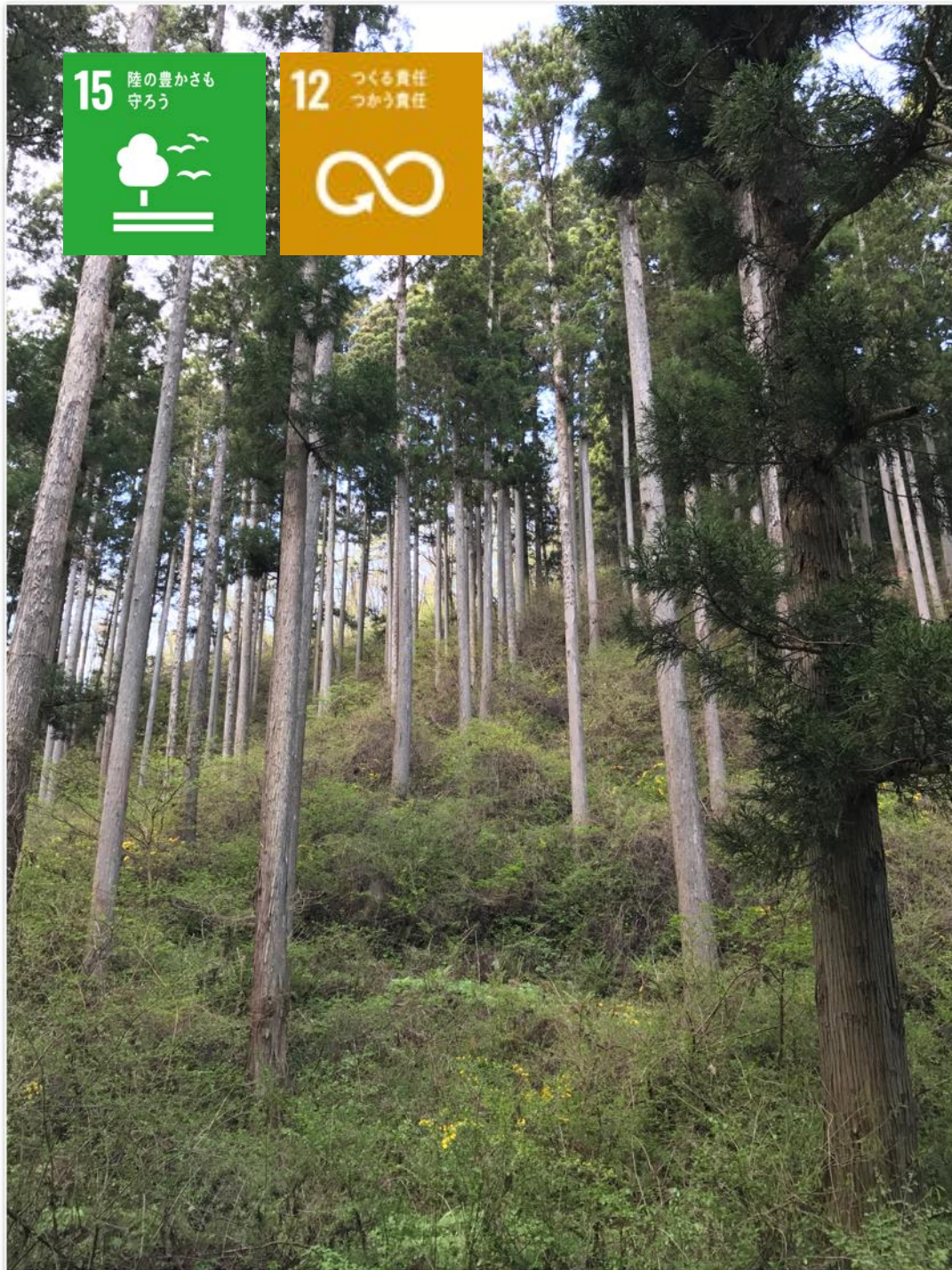


戸倉かき部会年齢構成

地域におけるシナジー事例

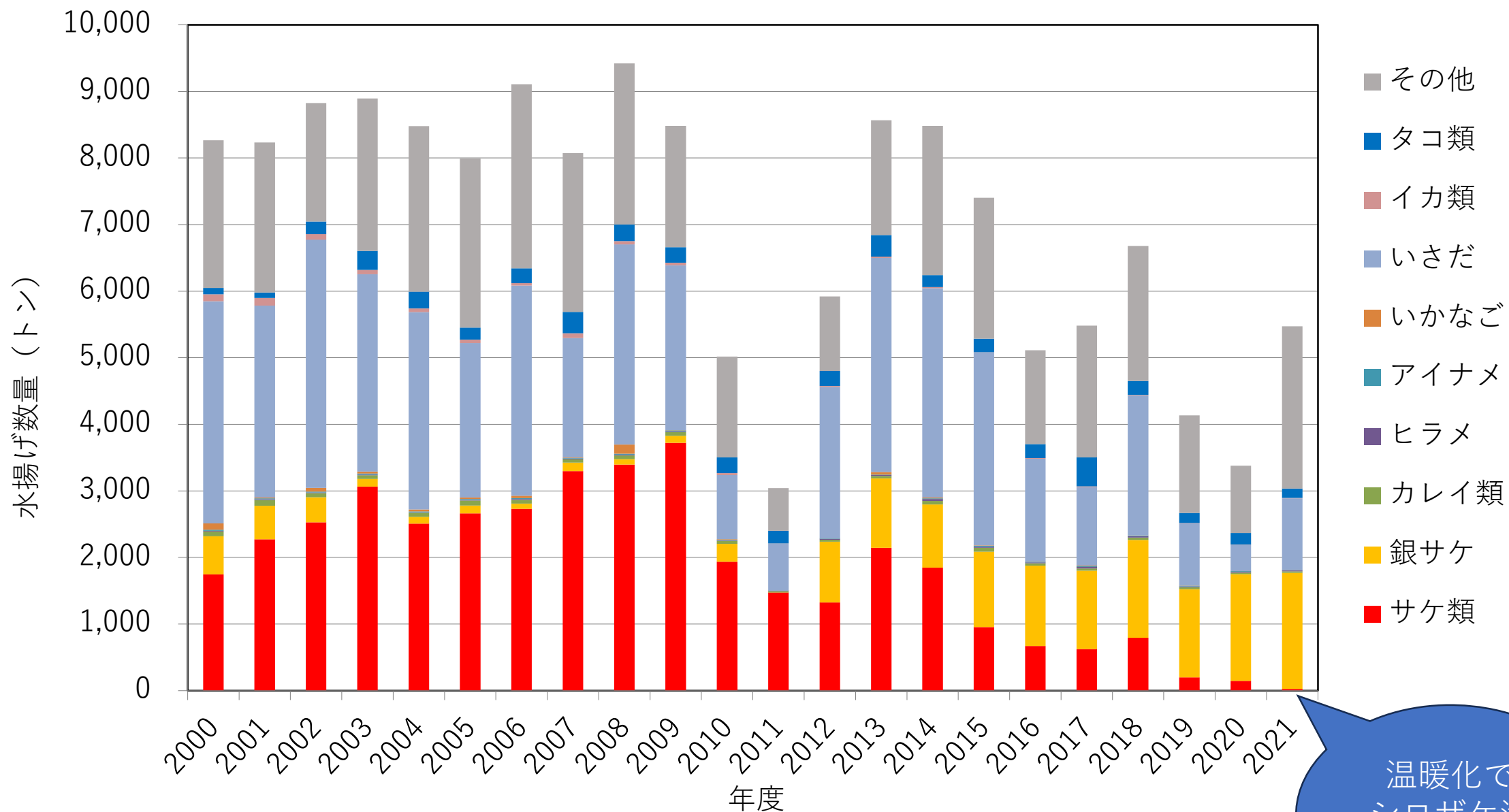
●カキ養殖の1 / 3 革命

 12 つくる責任 つかう責任	出荷ロスの劇的な削減
 8 働きがいも 経済成長も	労働時間の削減と収益の向上 後継者の増加
 13 気候変動に 具体的な対策を	養殖施設削減による資源・エネルギーの負荷低減
 14 海の豊かさを 守ろう	1年もの主体の出荷による底質への負荷低減



南三陸の名物だったイクラ丼は、いま・・・

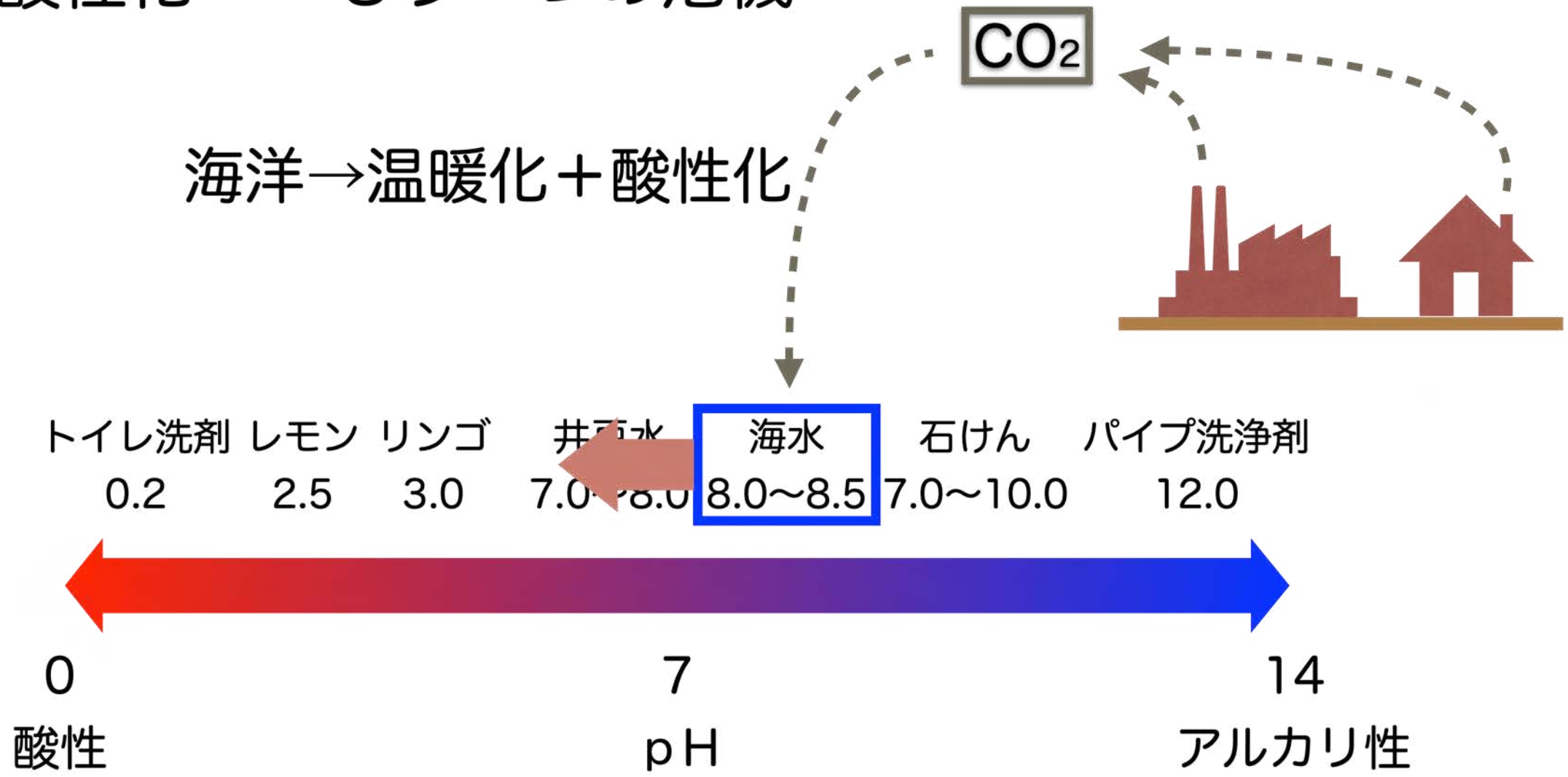




南三陸町地方卸売市場 水揚げ数量の推移

温暖化で
シロザケ漁
は壊滅的

海洋酸性化　～もう一つの危機～





殻が溶けてカキの幼生が死滅する？

「いのちめぐるまちづくり」を

学びのプログラムとして編集・提供

- 早稲田実業学校初等部 親子フィールドワーク
- 慶應志木高等学校 研修旅行
- アクティブラーニングプログラム（南三陸町観光協会）
- MS&ADグループ グリーンアースプロジェクト
- ブルーフラッグ環境教育業務委託（講座＆ビーチクリーン）
- サステイナビリティ学講座



南三陸いのちめぐるまち学会

「めぐるがみえる」を追求することで
持続可能な社会づくりに貢献する

第2回
2023 南三陸
いのちめぐる
まち学会

いのちめぐるまちのカオスな大雑談会

11 / 23

■定員80名

木
祝

学会大会

10:30-18:00 開場 9:30-



参加費

会 員：1,000 円

非会員：3,000 円

賛助会員は1名分の参加費を年会費に含みます
※ポスター発表は会員のみ可（募集枠30名）

